

会 議 録

会議名 (付属機関等名)	令和2年度第1回川西市図書館協議会		
事務局(担当課)	教育推進部 中央図書館(内線4581)		
開催日時	令和2年10月26日(月)15時00分～17時10分		
開催場所	川西市立中央図書館 5階 視聴覚室		
出席者	委員	立花美貴委員、福田史江委員、小和田勉委員、森野雄二郎委員 倉橋茂樹委員、上田章子委員、中村康子委員、山本円委員、 仲井徳委員	
	事務局	藤本中央図書館長、石田館長補佐	
傍聴の可否	可	傍聴者数	0人
傍聴不可・一部不可の 場合は、その理由			
会議次第	1.開会 2.会長・副会長選出 3.報告事項 (1)令和元年度事業報告について (2)新型コロナウイルス感染拡大防止に係る図書館の対応について 4.協議事項 (1)令和2年度図書館予算・運営について 5.その他 6.閉会		
会議結果	別紙のとおり		

審 議 経 過

令和2年度第1回川西市図書館協議会

1. 開会

事務局進行

2. 会長・副会長の選出

会長 仲井委員、副会長 中村委員を選出した。

3. 報告事項

(1) 令和元年度事業報告について

事務局より、別添資料にもとづき報告の後、意見交換と質疑応答が行われた。

質問・意見等(要旨)

委 員：(来館者数、貸出冊数等)全体的に下降気味という印象を受けるが。

事務局：3月のコロナでの休館が大きく影響している。また、近隣の図書館も含め全体としてここ数年、利用者数は減少している傾向である。

委 員：隣接市の図書館より閉館時間が遅いが、夕方から夜にかけての利用者数のデータは。また、ここしばらく来館者数が減少しているのは、夜間の人数が減っているのか。

事務局：2019年の時間帯別利用者数割合のデータでは17時以降が13%、18時以降が7%であり、ここ3年間あまり変動していない。どの時間帯も減少しており、夜間の時間帯の減少によるものではない。

また、近隣の図書館では、西宮市立北口図書館が8時まで開館するなど、全体に開館時間を延ばす傾向にある。本市においても開館時間の延長も検討していきたい。

委 員：電子図書館の状況は。

事務局：令和2年8月から開始し、コンテンツ数は購入分が約300、無料分が約6,700、合計約7,000。電子図書館は、図書館システムとは独立しているもので、ライセンスを購入し、利用者は自宅でパソコンやタブレットなどで見ていただく。

委 員：電子書籍の利用状況は。

事務局：8月から9月末までの利用人数は約2,000人、貸出件数は851件。広報誌10月号の裏表紙に電子図書館を掲載し、10月以降は、9月までに比べ多くの方が利用している。

委員：電子図書館のトラブル時の対応は。

事務局：大きなトラブルはない。図書館システムでのパスワードを入力しても電子図書館が開かないなどのお問い合わせがある。

(2) 新型コロナウイルス感染拡大防止に係る図書館の対応について

事務局より、別添資料にもとづき報告の後、意見交換と質疑応答が行われた。

質問・意見等(要旨)

委員：図書消毒機について最近まで知らなかった。もっとPRしては。

事務局：導入時に広報誌に掲載はしたのだが。今後も機会をとらえてお知らせしていきたい。

委員：学校での休校時の状況は。

委員：休校が徐々に延長になり目途が立たず困惑した。学校再開後、図書室をどうするのか。学校によっては、返却本を一定期間置いておいたり、天日干しにしている。

委員：学校再開後は、机やイスなどの消毒に追われていた。図書室の開放においては、手指消毒と換気の徹底、密状態にならないように気を付けながら対応。

委員：手洗いの徹底と、返却された本は二日ほどおいておく。

委員：休校中は、生徒は登校できず本好きの子は困っていた。一方、図書室での作業は徹底的に行うことができた。

委員：利用者からの苦情は。

事務局：新聞・雑誌最新号を閲覧できない状況でも、苦情は無かった。

委員：今年度は学校図書室の図書費が計上されていないそうだが。

委員：PTAから購入してもらうなど苦慮している。

委員：この状況において、図書館も何か対応してもらえれば。

事務局：教育福祉施設向けのリサイクル図書は、例年夏に開催しているが、今年度は密になるため行っていない。今年度中に企画して、少しでも子どもたちに喜んでもらえるように実施していきたい。

4. 協議事項

(1) 令和2年度図書館予算・運営について

事務局より、別添資料にもとづき説明の後、意見交換と質疑応答が行われた。

質問・意見等(要旨)

委員：西野亮廣氏の「えんとつ町のプペル」が映画化されて盛り上がっている。図書館も何かの方法で便乗しては。

事務局：できれば便乗して図書館の広報に努めたい。

委員：学校の図書室では学年ごとに利用を振り分けるなど密にならないように工夫している。
図書館ではどのような対策をしているか。

事務局：例えばビデオ上映会では、定員を上限の半分程度の設定とし、空調で空気の循環はできているが窓を開けて換気を行ったりしている。

委員：読書週間にリーディングトラッカーを配布している、と聞きますが。

事務局：リーディングトラッカーは、読みたい箇所集中できる読書のためのしおりで、集中できない子どもから、字を追うことがしんどくなってきたおとなまで使用することができる。

委員：読書推進化計画はあるか。

事務局：読書推進化計画はないが、こどもの読書活動推進計画はある。これは関係機関が集まって、こどもの読書活動の推進に関する様々な施策に取り組んでいる。

委員：BM(移動図書館)の実施や分館の設置を望む。空いた小学校や公民館などを活用して拠点づくりが必要では。また、電子化の時代に対応できる人材育成が必要では。

事務局：分館設置等についてはこちらからも提案等していきたいと考えている。電子図書館は、今後大きなサービスのうちの一つになるであろう。外部研修などを活用して人材を育成していきたい。

委員：書架整理ボランティアは、コロナでの再開後はどんな状況か。

事務局：当初30人ほどで、今は27人が登録。開館前に返却本を書架に配架していただいている。おかげで職員の負担は軽減し、専門職にとっては本来の専門業務に専念でき、利用者を整った状態で迎えることができている。

5. その他

事務局より、次回は2月に開催予定で、その際にはコロナ対応や30周年記念事業についても報告、協議予定の旨を伝えた。

6. 閉会

以上

資料については、市政情報コーナーに設置しています。